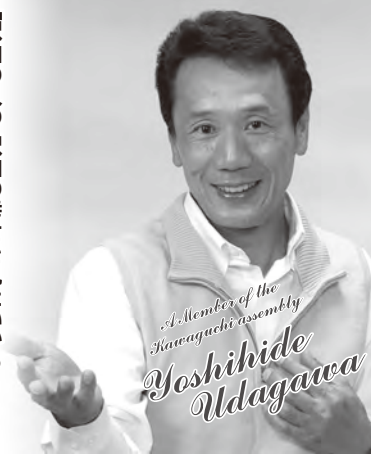


討議資料

# 宇田川よしひで

## 市議会ニュース

vol.66  
2017年10月



「沢山の人の沢山の幸せを見たいから  
今までもそしてこれからも頑張ります」

平成29年 第3回

### 9月市議会定例会

#### 市政に関する報告

#### 所信と報告から

平成29年9月4日～

9月27日までの24日間

#### 市長提出議案

9月市議会に提案された議案は、予算議案3件、条例等の一般議案23件です。

予算議案については、一般会計において、環境施設整備基金積立金等に係る25億7651万円の補正を、また特別会計では、国民健康保険事業特別会計をはじめ2会計、88829万円の補正をそれぞれするものです。

一般議案は、「川口市租税特別措置法関係事務手数料条例の一部を改正する条例」など、条例議案7件、契約議案5件、市道路線の認定・廃止議案6件、決算認定議案3件、人事議

案2件であり、全て可決しました。(決算については決算審査特別委員会を議会内に設置し、閉会中の継続審査としました)

#### 「中核市への移行」 について

中核市移行の目標期日である平成30年4月1日まで約半年となりましたが、移行に伴う現在までの経過状況は次の通りです。

- ① 埼玉県議会平成29年6月定例会において、本市の中核市の指定について全会一致で可決。
- ② 7月20日に上田知事から川口市長に「中核市指定にかかる同意書」の交付。
- ③ 7月25日に総務省に中核市指定の申出。

今後は、国の閣議決定を経て11月初旬に中核市に係る政令が公布される予定です。

#### 3大プロジェクト について

① 新庁舎建設については、1期棟建設工事について、平成30年1月の着工に向け、現在、工事施工者の選定などの手続きを進めており、9月1日にその内容について告示を行いました。

② 川口市めぐりの森につきましては、内装工事、仕上げ工事を進めるとともに、火葬炉設備工事のうち主燃焼炉、再燃焼炉、集じん装置などを設置しているところであり、本年12月の建物完成に向け、鋭意取り組んでいます。

③ 赤山歴史自然公園については、愛称が「イイナパーク川口」に決定し、(仮称)歴史自然資料館及び(仮称)地域物産館については、平成30年2月の建物完成に向け、工事の進捗に万全を期しています。また、公園区域内の赤山オアシスゾーンに整

備する施設等においては、首都高速道路株式会社とその規模について協議を行なっています。

④川口市立高等学校については、膜屋根工事が完了し、現在、内装工事のほか外構工事が始まっており、本年12月の校舎棟完成に向けて順調に整備が進んでいます。

また、川口市立高等学校には新たに理数科を設置することから、理数系教育の充実を図るため、本年7月にお茶の水女子大学と連携協力に関する協定を締結しました。さらに、大学進学や留学など教育活動への支援を目的とした寄附を募り、この学校独自の基金を設置します。

このような取り組みを含め、川口市立高等学校の特色や魅力を紹介するため、8月にはリアメインホールにおいて学校説明会を開催し、市内中学

生及び保護者など多くの方々に参加していただいたところ です。

※いずれのプロジェクトも計画通りに進捗していますが、今後も遅滞なきよう、鋭意取り組んでいきます。

### 保育施設における事故 再発防止について

平成27年9月に発生した、認可外保育施設での乳児の死亡事故を受け設置した、川口市保育施設等事故検証委員会において、事故の検証が行なわれ、平成29年2月に答申がなされました。

この答申を受け、二度とこのような悲しい事故を起こさないための対策として、保育施設の認可、認可外に係わらず、睡眠中の呼吸を常時、測定する乳

児用呼吸モニターの購入費用を支援することとしました。

さらに、認可外保育施設については、認可施設への国の補助制度を参考に、その運営体制の強化に必要な人員確保を図る費用の一部を支援することとしました。

※ここまでのレポートは市長の所信と報告を抜粋加筆して作成しています。

### バス需要実証 運行事業について

安行藤八特定土地区画整理事業の進捗により本年7月8日に開通した都市計画道路浦和東京線(通称けやき通り)における、周辺地域のバス需要の実態を把握するため、国際興

業株式会社に対し必要経費相当分を補助して、路線バス延伸の実証運行を実施するものです。

《対象路線》

川口駅東口～安行出羽

9.63km

《延伸区間》

安行出羽～戸塚安行駅

1.60km

《実証運行期間》

平成30年1月～平成31年12月までの2年間

《補助金額》

385万円(平成29年度分)

【内訳】

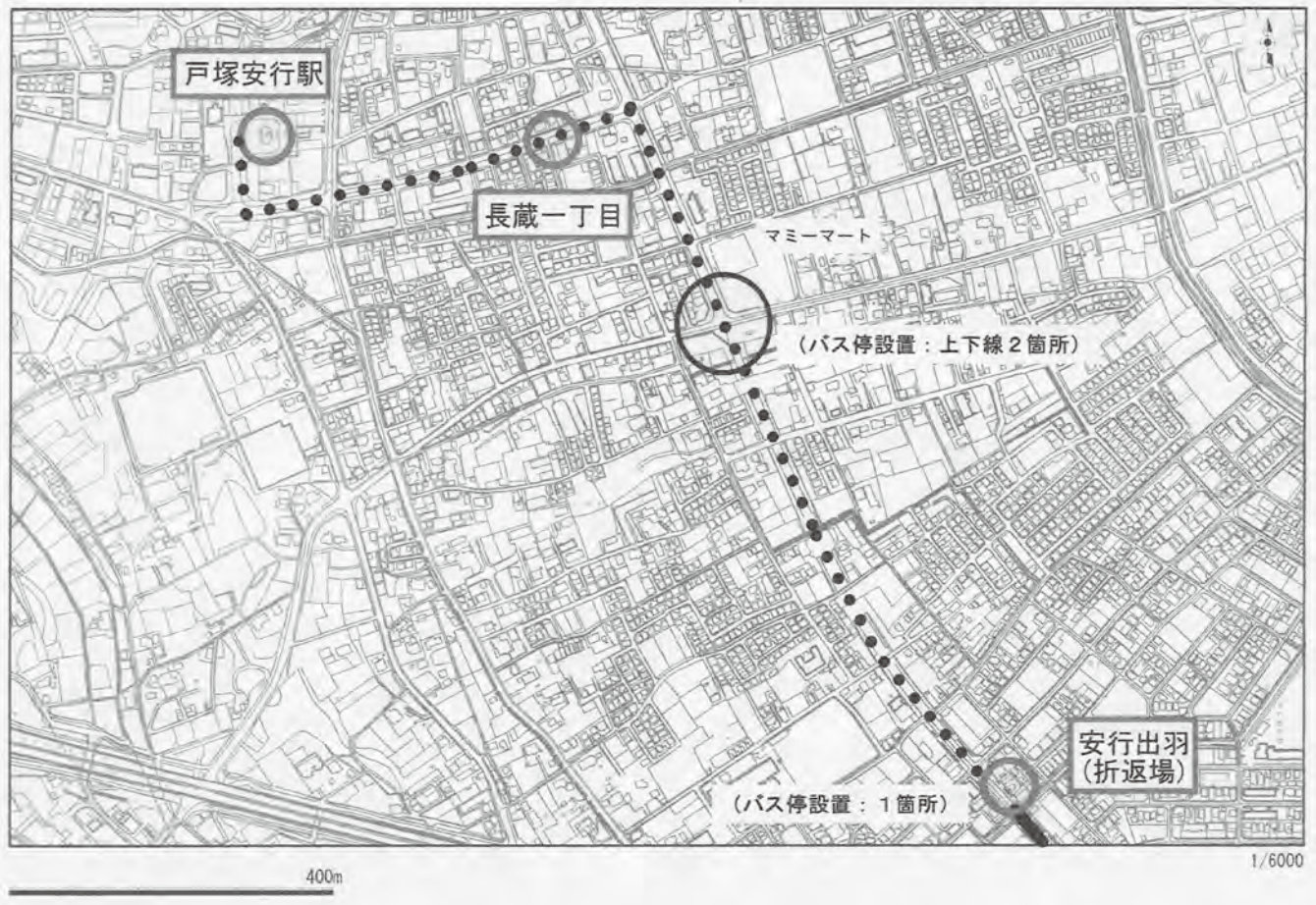
◎バス整備備費 300万円

◎1.6キロ分の運行経費

3か月で85万円

※バス停は設置案であり、具体的な場所は決まっておりません。

### バス需要実証運行事業（案内図）



#### 川口市立高等学校教育支援 基金条例の制定について

川口市立高等学校の生徒等の教育活動を支援するための事業（教育支援事業）の財源に充てる基金を設置するため、川口市立高等学校教育支援基金条例を制定しました。

#### （制定内容）

#### 《名称》

川口市立高等学校教育支援基金

#### 《財源》

寄附金及び一般財源

#### 《運用収益》

基金運用による利息は基金へ編入する。

#### 《処分》

教育支援事業の財源に充てる場合には処分できることにする。

#### （教育支援事業の内容）

#### 《給付型奨学金事業》

経済的な理由により進学等が困難な者に対し奨学金を給付

するもの。

① 大学進学時～大学へ進学した者のうち、在学中の成績などを総合的に勘案し決定された者。

② 高校在学時～大学進学に向けて予備校の講座を受講する者のうち、成績などを総合的に勘案し決定された者。

※現時点では、大学進学時入学金相当分として30万円を上位20名予定、なお、医学部は別途設けるものです。

高校在学時に1・2・3年生の夏期講習相当分約15万円を予定。なお、両奨学金ともに所得制限を設けるものです。

#### 《留学費用補助事業》

アメリカ・フィリピン・高校へ留学するものへの費用の一部を補助するもの。

※現時点では平成31年度から2～3年生の2名位を選考、10か月間（8月から翌年の6月上旬）で140万円を予定しています。

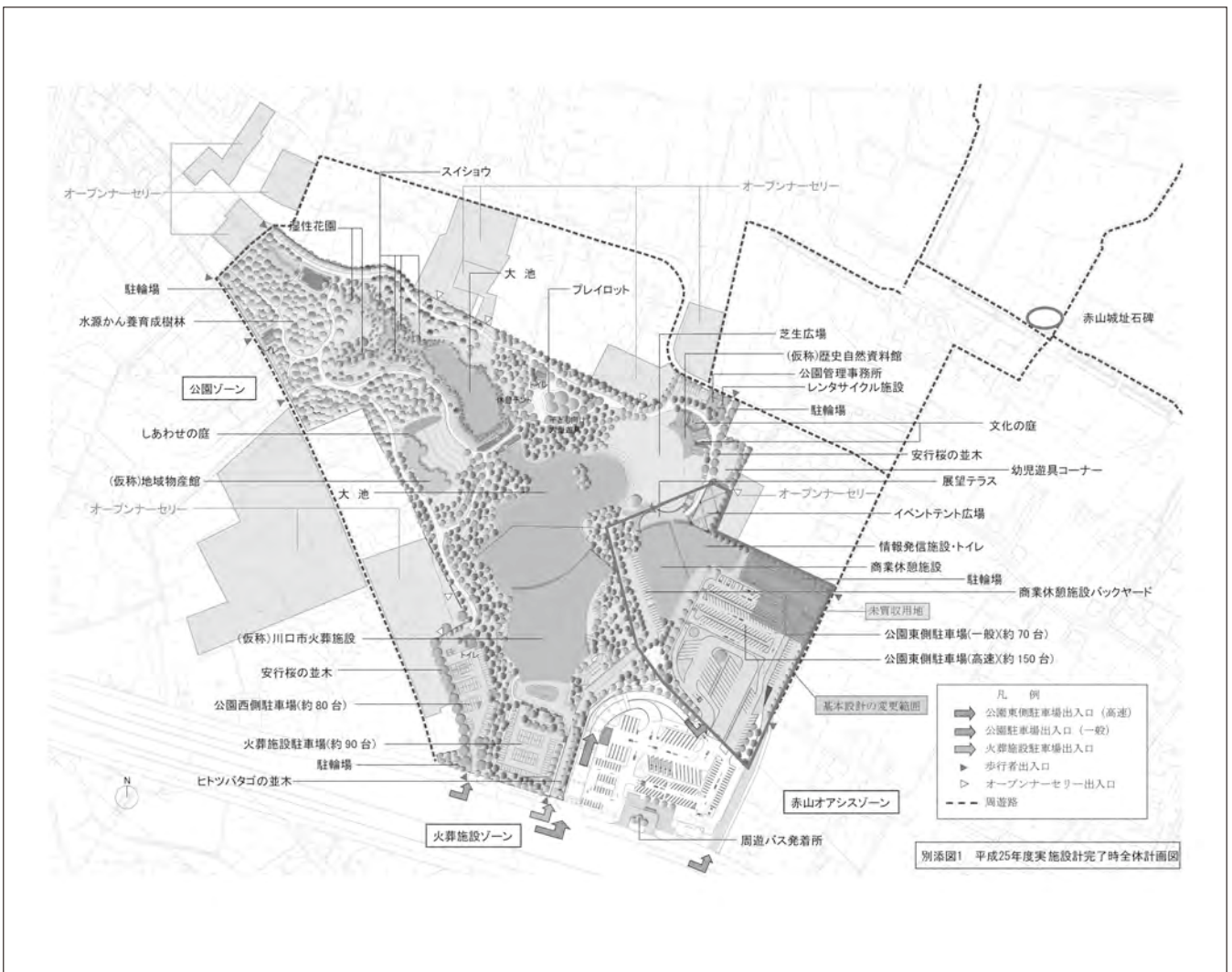
**イイナパーク川口(赤山歴史自然公園)の基本設計の変更について**

赤山歴史自然公園については、愛称が「イイナパーク川口」に決定しました。

この公園は、平成24年度に基本設計、平成25年度に実施設計が完了し、平成24年度より用地取得を開始し、平成29年3月末現在で、公園区域内民地取得予定の95パーセントを取得完了しましたが、赤山オアシスゾーンに位置する駐車場計画地の二部用地については交渉が難航しています。

赤山オアシスゾーンにおいて、現在確保できている土地の中で、首都高速道路株式会社と施設等規模の計画を見直すことで合意し、平成32年度の供用開始を目指し再検討を行いました。

また、新たな集客施設として、充実した全天候型の屋内遊具施設を計画し、集客促進を図れるよう、基本設計の変更を行いました。



編集発行  
川口市議会議員  
**宇田川 好秀**  
埼玉県川口市安行1117  
TEL.048-294-3131 FAX.048-296-7070  
印刷/コスモプリンツ株式会社

市政情報  
発信

活動情報を掲載！  
ブログも随時更新！

宇田川 好秀  
http://gakkainavi.com/udagawa/report.html